

# FRIENDSHIP NETWORK

vol.157 2022



写真の関連記事はActivity1をご覧ください。

## 社会文化フォーラム「日本の伝統文化にふれる～日本舞踊・坂東流」を実施

参加した留学生からの評価が高い「日本舞踊・坂東流」の体験プログラム。昨年度は残念ながらコロナ禍の影響により実施が見合わせとなりましたが、今年度はプログラムの内容を変更して無事実施することができました。

### Activity 1 日本舞踊・坂東流の講習会と歌舞伎の観劇体験 (社会文化フォーラム)

11月6日(土)、日本文化にふれてもらうことを目的に、日本舞踊・坂東流の講習会と歌舞伎の観劇体験が実施され、社員寮入居留学生10名が歌舞伎座(東京・銀座)で、日本舞踊・坂東流家元の坂東巳之助氏出演の『寿曾我対面(ことぶきそがのたいめん)』と、『連獅子(れんじし)』の二演目を観劇しました。

歌舞伎観劇の前には内神田集會室(東京・千代田区)で、坂東流の先生方から坂東流の成り立ちと歌舞伎について説明を受けたあと、歌舞伎の演目『寿曾我対面』にちなんで『助六』の踊りを披露していただきました。

参加した留学生からは、「講習会で先生方から歌舞伎のストーリーや人物関係図について説明を受けたおかげで、その後の鑑賞が非常にわかりやすかった」「歌舞伎と日本舞踊文化を体験でき、とても興味深く、貴重な経験ができた」と感想が寄せられました。



#### [参加留学生:10名(敬称略)]

- |                                |  |
|--------------------------------|--|
| ● 薩仁 朝格吐 [中国・大阪市立大学・関西電力㈱・梅香寮] | ● 黄 改俊 [中国・名古屋大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス]   |
| ● 邱 吉 [中国・関西大学・榊資生堂・ドミニウム大阪]   | ● 易 静 [中国・名古屋市立大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス]  |
| ● 周 榆淞 [中国・関西大学・榊資生堂・ドミニウム大阪]  | ● 徐 卓凡 [中国・名古屋市立大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス] |
| ● 阮 文傑 [中国・帝京大学・セコム㈱・稲城寮]      | ● HAKIMAH RAHMA YANI [インドネシア・四日市大学・富士電機㈱・ブルーアーク]     |
| ● 文 榕鐸 [中国・東京農工大学・帝人㈱・帝人日野寮]   | ● 阮 魯玉 [中国・早稲田大学・㈱大和証券グループ本社・亀有レジデンス]                |

### Activity 2 本所防災館および首都圏外郭放水路の見学・体験 (社会文化フォーラム)

11月12日(金)、毎年恒例の本所防災館(東京・墨田区)の防災体験が実施され、社員寮入居留学生12名が参加しました。防災映像を観たあと、2グループに分かれ、リニューアルされた震度7の地震体験、AEDを使った応急処置、煙の中の避難、消火器の使用体験を行いました。体験を終えた留学生からは、「日本は地震が多い国なので実際の揺れのすごさを体験できた」「地震の備えとなる応急処置リュックを準備したい」「煙の中の避難は初めての体験で勉強になった」といった感想が寄せられました。

同日午後は、首都圏外郭放水路(埼玉・春日部市)を見学しました。地下20mにある調圧水槽は、柱と空間の巨大さから「地下神殿」とも言われており、実際に地下に降りた留学生からは感嘆の声が上がりました。また、「こんな施設を初めて知った」「巨大な放水路のメカニズムを理解できて良かった」「普段一人では行けない地下神殿を見学できて良かった」といった感想も寄せられ、貴重な体験ができたこと満足げでした。



#### [参加留学生:12名(敬称略)]

- |  |   |
|--|---|
| ● 田 佳 [中国・大阪市立大学・㈱ノエビアホールディングス・オリオノ5]              | ● 陳 若欧 [中国・名古屋大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス]  |
| ● 申 東熹 [韓国・関西大学・コマツ・大阪寮]                           | ● 張 東林 [中国・南山大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス]   |
| ● 阿斯 罕 [中国・名古屋大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス] | ● 祝 牟辰 [中国・法政大学・三井物産㈱・新葛西寮]                         |
| ● 王 大為 [中国・名古屋大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス] | ● 陳 嘉偉 [中国・立教大学・SMBC日興証券㈱・品川寮]                      |
| ● 黄 夢婷 [中国・名古屋大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス] | ● CHEN DONGSHENG [シンガポール・早稲田大学・三井住友海上火災保険㈱・ドーミー西葛西] |
| ● 辛 鑫 [中国・名古屋大学・(一財)日本ガイシ留学生基金・日本ガイシインターナショナルハウス]  | ● 李 春江 [中国・早稲田大学・三菱商事㈱・西船橋寮]                        |

### Activity 3 社員寮入居留学生OB・OG就職体験談(インターフェース支援プログラム)

9月25日(土)、OB・OG就職体験談がWeb会議で開催され、日本企業への就職に関心の高い5名の留学生が参加しました。

今回は社員寮入居留学生OB・OGの中から優秀な2名に講師をしていただきました。有名な米国半導体企業に就職、その後一転起業して順調に事業を拡大している崔さんは、「就職した企業では自分のやりたいことができなかつたため起業を決断。ITという自分の強みを活かし、ネット関連ビジネスを展開中」。そして日本に来て3年で外資系コンサルタント会社に勤務されている雷さんは、「自分はその企業に何で貢献できるのか、そこを

考えるのが重要、日本語の巧拙はさほど重要ではない」「論理的思考と自分を知ることが大事」と説き、「無理をしないで自分のスタイルに合った環境の企業を探すことが大切だ」と語りました。

「二人とも起業経験があり、事業家向きか会社勤務向きか自分に合った働き方を実現している。就職は自分と働く環境のマッチングです」と協会の岡地事務局長。参加留学生からは、「就職と起業の経験とアドバイスは大変勉強になった」「大企業の雰囲気や残業など気になっていた疑問を解消することができた」との感想が寄せられました。

#### [参加OB・OG:2名(敬称略)]

- 崔 子鵬 (個人事業主・ネットショップ経営)
- 雷 茹琢 (大手コンサルティングファーム勤務)

#### [参加留学生:5名(敬称略)]

- 崔 朱希 [韓国・静岡大学・ヤマハ㈱・中沢寮]
- 張 潤沢 [中国・明治大学・㈱三井住友銀行・綾瀬寮]
- NGUYEN VAN DAO [ベトナム・明治学院大学・トヨタ自動車㈱・ビブレ仲六郷]
- CHEN DONGSHENG [シンガポール・早稲田大学・三井住友海上火災保険㈱・ドミー西葛西]
- 周 楡淞 [中国・関西大学・㈱資生堂・ドミニウム大阪]



### Activity 4 ヤマト運輸(株)の羽田クロノゲートの見学(インターフェース支援プログラム・企業実務見学)

11月24日(水)、インターフェース支援プログラム・企業実務見学として、宅急便で有名なヤマトグループ・羽田クロノゲートの見学が行われ、社員寮入居留学生5名が参加しました。羽田クロノゲートは、羽田空港をはじめとした陸・海・空すべての輸送に適した立地を活かし、「スピード輸送ネットワーク」と高度な「付加価値機能」を一体化した日本最大級の物流ターミナルとして2013年に完成しました。留学生たちはヤマトグループの歴史や物流の仕組みなどの説明を受けたあと、最先端の仕分け機器(クロスベルトソーター等)を見学、大量の荷物が実際に目の前で高速で仕分けられていく様子に驚きの声を上げていました。また、物流拠点であることを活かし、家電の修理・キitting、全国の病院で使用される医療器械の洗浄・配送などのメンテナンス作業をクロノゲート内で行うことで、これまでにない付加価値の高い物流サービスについて映像を通して体感しました。留学生からは「日本最先端の物流技術だけでなく、より付加価値の高いサービスの展開を見学することができた」「日々使っている宅急便にはこんな仕組みがあることを初めて知った」「ヤマトグループの就職も考えたい」などの感想が寄せられました。



#### [参加留学生:5名(敬称略)]

- 布 凡 [中国・関西大学・関西電力㈱・梅香寮]
- 申 東熹 [韓国・関西大学・コマツ・大阪寮]
- 邱 吉 [中国・関西大学・㈱資生堂・ドミニウム大阪]
- 周 楡淞 [中国・関西大学・㈱資生堂・ドミニウム大阪]
- 李 春江 [中国・早稲田大学・三菱商事㈱・西船橋寮]

### Activity 5 大学担当者会議の開催

社員寮入居留学生が在籍する23大学の留学生担当者31名が出席し、大学担当者会議が9月13日(月)と16日(木)の2日に分けてWeb会議で開催されました。

両日とも、協会から2020年度事業活動やコロナ禍における対応事例の報告、海外渡航の際の連絡方法変更の説明、続いて各大学から外国人留学生に関するコロナ禍における対応などについて説明のあと、情報交換を行いました。会議開催後に行ったアンケートでは、このような大学間、大学と協会の情報シェアの場は大変重要で年一回程度の開催が必要だとの認識が全大学から示されました。

### Activity 6 社員寮生活セミナーを開催

11月25日(木)、26日(金)および12月2日(木)、社員寮に入居間もない留学生を対象に社員寮生活セミナーをWeb会議で開催し、6名が参加しました。セミナーでは、協会の紹介、社員寮生活の心得や注意点、協会のプログラムについて説明し、出席した留学生は各回とも熱心に説明を聞いていました。

#### 協会発行物

- 2021年10月
- 会報
- 「FRIENDSHIP NETWORK」156号



- 2021年11月
- 社員寮への留学生受け入れプログラム
- 「手続きマニュアル(改訂・PDF版)」